

頁	該当箇所	修正・変更後		修正・変更前
7	本文2行目	今後も引き続き深化・推進を求められることとなります。	←	今後も引き続き強化を求められることとなります。
8	本文3行目	地域包括ケアシステムを深化・推進させる	←	地域包括ケアシステムを進化・推進させる
13	本文1行目	65～69歳が最大ですが、いわゆる「団塊の世代」を含む70～74歳がそれに続く人口のボリュームゾーンとなっています。	←	いわゆる「団塊の世代」を含む65～69歳が最大ですが、70～74歳がそれに続く人口のボリュームゾーンとなっています。
16～	グラフ・本文内	3月時点でも平成31年は令和元年と表記 その旨をp16脚注に記載	←	3月時点の年表記は平成31年としていた
19	脚注	※「一人暮らし」「二人暮らし」は、アンケート内では国の調査票設定に合わせて「1人暮らし」「2人暮らし」と表記している旨の脚注を追加		
61	施策体系の図	【回答】検討しましたが、3つの基本方針は、施策分野全体に関わりを持つため、各項目との紐づけ及び表現が困難なため、関連付け表現は行いません。	←	【第3回委員会ご意見】施策体系の施策の展開に、基本方針の1、2、3が各々関連付けて示すことができるかとのよいのではないかと。
82	①フレイル予防事業 実績及び指標	通いの場全体における実施率（%） 令和2年度見込30、令和3年度34、令和4年度32、令和5年度30	←	通いの場全体における実施率（%） 令和2年度見込31、令和3年度38、令和4年度38、令和5年度38
85	③地域づくりによる介護予防推進支援事業	設置数（か所） 令和2年度見込81、令和3年度88、令和4年度94、令和5年度99	←	設置数（か所） 令和2年度見込80、令和3年度87、令和4年度93、令和5年度98
100	(2) 平戸北部地区 転倒に対する不安感 説明	転倒に対して「とても不安」の割合が	←	転倒に対して「やや不安」の割合が
100	(2) 平戸北部地区 住民主体の地域活動への参加意向	1.2ポイント高くなっており、参加の意向も高くなっています。	←	1.2ポイント高くなっています。
102	(4) 平戸南部地区 本文	地域のまとまりがあり、自主活動などを積極的に行っています。	←	【第4回委員会ご意見】地域のまとまりがあり、飲食店や小売店は平戸中部地区より比較的多い状況です。 ⇒他地区との比較をこのように記載するのは不適切。
103	(5) 生月地区 本文最終行	地区の見守り活動を進める必要があります。	←	地区の見守り活動が進んでいます。
119	⑨介護予防短期入所療養介護・短期入所療養介護	⑨介護予防短期入所療養介護・短期入所療養介護（医療型ショートステイ）	←	⑨介護予防短期入所療養介護・短期入所療養介護（ショートステイ）
119	⑨介護予防短期入所療養介護・短期入所療養介護 脚注	予防給付の利用者数（人）の実績について脚注を追加	←	
126	図タイトル	・ 介護保険料算定等の流れ	←	・ 給付費算定等の流れ
126	図内	将来の第1号被保険者数	←	将来の高齢者数
126	図内	「推計」という表示を追加		
127-	(2) 介護保険事業費の見込み 金額等	介護報酬改定の「見える化」システム反映により、数値微修正を行っている。		
131	(1) 保険料基準額	上記により数値微修正		
131	(1) 保険料基準額 表の単位表示	（単位：円）	←	【第4回委員会ご意見】（単位：千円）
131	(1) 保険料基準額 保険料基準額（月額）	5,881円	←	調整中、5,883円予定
132	(2) 所得段階別被保険者数（第1号被保険者）	第8期計の人数、所得段階補正後人数の欄を追加		
133	(3) 第8期介護保険事業計画における第1号被保険者の保険料	金額を記載 ★端数調整を行う前の数字となっています。 ★パブリックコメント時は金額部分は非開示とする予定です。		
148	3 計画策定の経緯	1月内容及び2月以降の予定を記載 ★パブリックコメント時は非表示とする予定です。		
全般	用字用語	表記統一などを行っています。		

全般	頁上部	柱の記載	偶数頁柱：章	奇数頁柱：節	を追加		
----	-----	------	--------	--------	-----	--	--